

都市・ランドスケープ・モビリティに関する国際ワークショップ

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2024年09月30日 ～2024年10月08日	オーストリア	ウィーン工科大学	環境システム学科、 建築学専攻 学部3～4年生、 修士1～2年生	(芝浦工業大学) 学生14名、教員2名 (ウィーン工科大学) 学生13名、教員4名	鈴木 俊治 (環境システム学科)



対象地の視察調査

2024/9/30～10/8の9日間にわたり、ウィーン工科大学(TUW)都市空間計画学科の教員・学生とともに、都市デザイン・ランドスケープをテーマとするワークショップを実施した。学生は6チームに分かれ、各チームに本学およびTUW学生がそれぞれ2～3名所属し、ウィーン市内における3か所の計画対象地(1か所の対象地あたり2チーム)において現地調査、分析、提案作成を実施した。学生は学部4年生～修士2年生まで、専門分野は都市計画、建築設計、建設工学であった。

9日間のワークショップの間には各チームで活発な討議がなされ、10/4には中間発表を行った。また、ウィーン市郊外の大規模再開発地区の視察も行った。最終発表は各チームA0サイズポスターを2枚およびパワーポイント資料を作成し、全員が参加してプレゼンテーションを行った。TUWからは学科外の教員も参加され、高い評価をいただいた。

短い期間でコミュニケーションと友情を深め、協働によって提案作成を行ったことは、双方の学生にとって非常に貴重な体験になったと考えられる。



ワークショップの様子



新規大規模都市開発地の訪問と解説



最終発表会の様子



ワークショップの最終成果



Japan Science Day における両校交流の発表